

## 豪州怒れ！ 中国の仕業だよ！ 日本政府は健気な豪州を支援せよ！

政府は防衛省に、サイバー対策部隊を創設して、今年2万、来年10万人に増やせ。私の様な中小企業にも、一昨年数万の迷惑メールがあった。

タンザニアのバガモヨインフラで、中国の1兆円よりも、大阪の小さな事業が現地では喜ばれていると、TV 東京が大げさに放送して、中国の機嫌を損ねたのだ。

(注1：私は中国が犯人と確信している)(注2：コロナウィルスも武漢発と思っている)春節の3週間前に中国と、腑抜けなWHOが、現在の様に厳しい対応をして居れば、被害は抑制できたはずだ。この事では中国も大国らしく世界に謝罪すべきだ。

先日タンザニアの大統領が面白い事を言った。「酒にでも酔わないと、あんな1兆円契約は出来ない」と、契約を一方向的に無効化した。前大統領はバガモヨ出身で、私は3度会い、ご婦人とも会った。その縁でバガモヨの水の問題を知り、2ヶ所に浄水場を設けた。

タンザニアの大統領、首相も賄賂、不正をする人物ではない。

承知させた中国の誘いが巧妙だったのだろう。でも、こんな無茶は、何時かは破綻する。バガモヨの奴隷収容所址を見れば良い。

「我々有色人種が協力して、白人優位を変えねばならない」と本気で思うようになる。アフリカの大地で、日中が協力すれば、アフリカを豊かに出来ると考えている。

中国はエチオピア、ナイジェリアに数兆円も投資しているが、今に両国は中国を裏切る！アフリカの庶民は裏切らないが、賄賂慣れした政府権力は平気で裏切るのだ。

真の実のある国際協力は権力相手では無く、庶民を味方にするPOLY-GLU方式に限る！私は、中国にも卒直に言うべきことを言う。中国国策企業から資金と、我々に無い技術を得て、最初は水インフラ、次いで灌漑工事と緑地造成、さらにバッタ捕獲と養殖餌輸出産業など、日・中・アフリカ諸国が共同で「有色人種地位向上を目指す」

既に協定を済ましており、COVID-19以降、秋から事業を開始する。

アフリカで日中が組めば無敵だ。米国も人種差別を止めるなら仲間に入れるよ。

政治の世界では、不毛な「結論の出ない口喧嘩」を延々と続ければよいではないか。

人種差別は罪悪、民主化抑制も何時かは破綻する。

行動は何一つせず、観念論に振り回される、我が政府も頼りない政府だ。

正しい主張なら強く、強く主張せよ。私は頼りない政府を頼る気はない。

誰にも負けない技術と、平和への理念、信念を持てば、敵も味方になってくれる。